



三重県初！

JICA 海外協力隊(民間連携) 隊員派遣が決定！

鳥羽水族館で派遣合意書署名式を開催

開発途上国の経済と社会の発展に貢献するため、独立行政法人国際協力機構（JICA）は現在、2178人のJICA海外協力隊を77か国の開発途上国へ派遣しています。

今回、三重県では初となるJICA海外協力隊(民間連携)隊員として、鳥羽水族館から職員が2年間パラオ共和国へ派遣され、同国唯一の水族館にて、海洋資源保護、環境保全に関する教育活動等の指導に従事しパラオの海と海洋生物を守るため活躍します。

本協力はCOP10愛知目標の生物多様性の保全およびSDGs（持続可能な開発目標）のゴール14「海の豊かさを守ろう」にも大きく貢献するものと期待されます。

また、本年は日・パラオ外交関係樹立25周年にあたり、本協力は日本とパラオとの更なる友好の懸け橋の一助となることでしょう。

今般、以下の通り、鳥羽水族館と国際協力機構とのJICA海外協力隊(民間連携)派遣合意書署名式を開催いたしますので、是非ご参集ください。

件名： JICA海外協力隊(民間連携)派遣合意書署名式

署名者： 鳥羽水族館代表取締役社長 奥出 協、JICA中部センター所長 長英一郎

日時： 2019年4月22日(月) 14時～14時半

場所： 鳥羽水族館 レクチャーホール

※JICA海外協力隊(民間連携)（旧称：JICA民間連携ボランティア）とは、開発途上国でのビジネスやCSR活動の展開のため、グローバルな視野や素養を備えた人材の育成を図りたい企業と、途上国の課題解決に必要な技術や経験を備えた人材を求めるJICAが連携し、企業の社員を企業のニーズに応じてJICAの海外協力隊として派遣する制度です。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部連携推進課 小川 TEL 052-533-0120 e-mail : cbictpd@jica.go.jp

株式会社鳥羽水族館 若井 TEL 0599-25-2555(代)